

信州中野

2016

No.368



商工会議所ニユース

信州中野商工会議所

●ホームページ： <http://www.nakanocci.or.jp/>

●E-mail： info@nakanocci.or.jp



今月号のみどころ

- ・『なつちよ合同会社』& 信州中野地域情報連絡会について
- ・観光・商業、経営委員会合同視察
佐久市『ごてさんね』
上田市『Hanalab』
- ・企業と人、
新入会員の紹介



▲信州中野地域情報連絡会の説明会

昨年9月1日、信州中野商工会議所青年部の有志10名が集まり、「なつちよ合同会社」を設立しました。

この「なつちよ」という社名の意味は、皆様もご存知かと思いますが、中野市を含む長野県北部の方言で、「どうですか? いかがですか?」と言う意味で現在も使われております。

「信州中野はなつちよだい?」(信州中野はどうですか?)という意味を含めて、この社名と致しました。

この地域の魅力を引き出して、より多くの皆様に情報をお伝えするためのポータルサイトを運営、管理していくことが、私達の主軸の事業となっております。

その他、主な事業内容は以下と

「なつちよ合同会社」で 地域の魅力を発信!

代表社員 松村直樹

なります。

- 1、インターネットホームページの企画、制作、運営並びにそれらの請負
- 2、インターネットを利用した通信販売
- 3、インターネットでの広告業務及びその代行
- 4、インターネットサービスの企画、立案、運営並びに導入支援
- 5、新商品の企画、開発、立案、制作及び販売
- 6、商品の販売促進に関するイベントの企画及び運営並びにそれらの請負
- 7、展示会、キャンペーンの企画及び運営並びにそれらの請負
- 8、全各号に付帯または関連する一切の業務

以上が、なつちよ合同会社の事業内容となります。

今回折り込みチラシも配布させて頂いていただいておりますが、掲載店舗の募集をスタート致します。ご興味のある方は是非お問い合わせ下さい。心よりお待ちしております。

私達のWEB制作に於いては、大手のIT企業以上に特段優れた技術がある訳ではありません。しかしながら私達はこの地で生まれ育ち、一旦は離れましたが、それぞれ家を継ぐため、新規事業を起こすため、またこの地元に戻って来ました。今もここで、商売をさせていただいております。その間、多くの地域の人たちと出会い、また多くの団体の皆様と交流を深めて参りました。まさしく弊社の強みは、地域に根ざした人間力だと確信しております。そして故郷を愛する気持ちは、どんな大手のIT企業にも負けません。ですから、皆様の思いをカタチに反映させ易いのですし、そして知っている人間だからこそ、価格やサポート面でも安心をお届けする事が出来ます。是非、自社のホームページの作成には弊社をご活用下さい。

弊社自慢のイケメン社員達が営業に行きます。その際には何卒よろしくお願い致します。

がんばる経営 応援します

中小企業のみなさん まずはご相談下さい



経営上の
問題解決に

出張相談

～個別巡回専門経営相談～
をご利用下さい



ステップ 1
相談申込
電話、FAX、来所



ステップ 2
相談内容の検討
専門家の選定



ステップ 3
企業への派遣
諸問題の解決支援



問合せ、申込先 中野商工会議所経営支援課 電話0269-22-2191 FAX0269-26-7007

商工会議所各種ダウンロードサービスが便利です。

会員情報各種変更届等 当所ホームページからダウンロードできます。(URLは表紙に記載)



▲代表社員 松村直樹 氏のあいさつ

後、情報の幅を広げるため、加盟団体様を増やして行く予定です。もし加盟したい団体様があれば、お声掛け下さい。

さて、以上会社の宣伝をさせていただきましたが、そもそもなぜこの「なっちょ合同会社」が誕生したのか？その経緯を少しお話させていただきます。

約2年前になります。約2年前になり、山田会頭との懇談の中で、現在のネット社会における、インターネットを活用した事業で、何かこの地域が元気になるような事ができないかという話し合いをしました。当時、私が青年部会長を仰せつかっており、この話を青年部に持ち帰り、1年間掛けて議論を致しました。その中で、中野市の情報を一元化したポータルサイトの運営を行う事となりましたが、とても大きな事業である事と、それぞれ仕事をしつつ中で、誰が管理するのか？また、会員が減

少する中、私たちもいつか卒業しなければなりません。継続的にこの事業を行って行くには大変難しく、青年部会員の中でも賛否両論でした。

結果的に、ボランティア活動として行っていく事も、もちろん大切ではありますが、それならば一層の事、会社として立ち上げ、より良いサービス、良い商品を皆様に提供し、そして皆様に評価される、自分たちもより真剣になれる。ビジネスとして行えば、自分たちも損はしない。ビジネスを通じて地域に貢献して行こうという選択を取りました。

信州中野の魅力をもっと広

す。

そして、このポータルサイトを運営して行くにあたり、地域の皆様からイベント、お祭り等の情報を頂かなければなりません。大きなイベントから、小さな情報まで掲載して行く予定です。

そのため私たちが「信州中野地域情報連絡会」という組織を立ち上げる準備を進めています。

2月5日に、11団体をお呼びして、信州中野商工会議所にて説明会を行わせて頂きました。2月末には実務者の説明会を予定しております。今



▲山田会頭あいさつ

く伝えたい”

“地域住民のコミュニティを創造したい”

“もっともっと信州中野が好きになりたい”

これが私達の想いであり、そして目的で、目指すゴールです。是非、地域の皆様と共にこの想いを叶えて行きたいと思っています。まだまだ未熟な10人ではございますが、皆様のより一層のご指導、ご協力をお願い申し上げます。今後とも、ちよ合同会社」を今後とも、どうぞよろしくお願い致します。

「なっちょ合同会社」企業理念

- 一、私たちはふるさと信州中野を大切にします
- 一、私たちは、チームワークを大切にします
- 一、私たちは、社員と家族の笑顔を大切にします

最後に、私達がみんなで考えた企業理念です。何か行き詰まったときには、これを思い出します。

取引先の信用調査に **日経テレコン** をご利用下さい **当所会員無料**

【取引先の信用度を知りたいとき】(会員無料)

新たに取引の申込みを受けたとき、遠隔地の企業と取引をするときや、取引先の悪い噂を聞いたときなどにご利用下さい。

全国の514商工会議所のネットワーク、日経テレコン21(東京商工リサーチ、帝国データバンク、日経会社プロフィール等)を使い、取引先の信用調査をいたします。



問合せ、申込先 当所経営支援課 TEL 0269-22-2191 FAX 0269-26-7007

商工会議所共済保険料・掛金の口座振替は毎月23日です。(但し、振替日が土・日・祝日の場合は翌営業日)

3委員会合同の先進地視察を実施



▲佐久「こてさんね」の外観



▲上田「Hana Lab.Unno」施設内

当所観光委員会（高橋正人 観光委員長、商業委員会（脇田綱雄 商業委員長、経営委員会（中山幸利 経営委員長）の合同により2月2日、佐久市・上田市方面の先進地視察を実施しました。湯澤副会頭、佐藤副会頭の担当役員、委員19名の参加のもと行いました。まず始めに、佐久市内にある「岩村田商店街」を視察しました。岩村田商店街では、地域の皆さんが気軽に立ち寄って軽い食事やお話しをする場所として、平成26年6月に『こてさんね』を、空店舗を活用しオープンしました。店内には5店舗出店されてお

り、沖縄料理・ラーメン・そば・ハンバーガー等色々なジャンルの店があります。客席はオープンカフェスタイルで、約60席ある空間は吹き抜けで、広々とした空間を演出しております。続いて、上田市にあるコワーキングスペース「Hana Lab」を視察しました。コワーキングスペースとは、オフィス等を皆でシェアし、会社員・学生・主婦・フリーランス・企業・行政などあらゆる人が集まり、「なにかを始める」きっかけを作る場です。Hana Labは企業から仕事を受ける、それを子育てと

仕事を両立させたいママに依頼し、完成したものを企業へ提出し報酬をもらう仕組みとなっており、出産や育児によるブランクを埋め、キャリアアップできる場を作っています。スペースは1階と2階にあり、1階では主婦の方が作業する場所となり、2階では貸しオフィスと小さな子供たちを預けられる託児所となっています。このため、主婦の方が小さな子供を連れてきて作業に取り組める仕組みになっております。この他にも様々な取り組みも視察することができ、大変勉強になる先進地視察となりました。

マイナンバー制度対策セミナー 開催

当所では、1月28日に当所会議室において「マイナンバー制度対策セミナー」を実施担当者が押さえておきたいポイント「」を開催しました。講師は、一般社団法人長野県経営支援機構理事で特定社会保険労務士の中村光子氏をお招きしました。

セミナーは、「マイナンバー制度の内容」、「スケジュールと具体的な内容」、「各企業が行わなければならない安全管理措置や手続きに関する対応」の3部構成で、マイナンバーの基礎を講義いただき、昨年10月から国民全員にマイナンバーが届けられ、この1月よりスタートしました。このマイナンバーは法律で定められた場合にのみ使用でき、違反者には厳しい罰則があります。左記にマイナンバーの取得から削除までの一例を示して下さいますので、ご参考に



▲講師 中村光子 氏

おすすめ "おめざ"

≡そうげんらーめん≡

信濃地鶏100%の優しいラーメンをお召し上がり下さい。



中野市草間1554-1 ☎23-3867

定休日・水曜日(昼11:30～13:45のみ“中野つけ焼きそば”をやっています。)

平日 昼11:00～14:00、夜17:00～21:00

土・日・祝 昼11:00～15:00、夜17:00～21:00

マイナンバー制度利用範囲

◆2015年10月「マイナンバー法」施行

マイナンバー(個人番号)

- ・住民票を有する全ての個人に通知される12桁の番号(①②③④ ⑤⑥⑦⑧ ⑨⑩⑪⑫)
- ・生涯を通じて1人1番号(原則 変更なし)

＜利用範囲＞ 3分野の行政手続のみ

社会保険 税 災害対策

▲ 上記の目的外の利用は禁止

業務フロー(給与・社会保険・総務人事部門)

対応が必要な業務	取得 受給	保管	削除	内容の 確認	利用 (転記)
入社	○				
退社		○	○		
氏名・住所変更等				○	
転籍・移居出向	○		○		
源泉徴収票作成	※○				○
社保・雇用・労災給付申請手続等					○

※年末調整関係の申告書提出の際は 原則として社員からの番号提供となり、その都度、本人確認が必要(ただし、2回目以降の例外あり)

贈り物やお返し…何にしようか迷った時は

中野市内約270店で使える商工会議所発行
共通商品券が便利です。

中野TMO

冬のまちあるき企画

土びな絵付け体験と

節分の招福祈願巡り

中野TMOでは2月3日の節分にあわせ、冬のまちあるきを実施しました。法運寺住職による今年1年の健康と多幸を祈願する厄除けと、西公園薬師堂での節分の豆まきに参加し招福巡りをしました。

最後は、「うまのす家」で節分にちなんだ春らしい食事をいただき解散となりました。市内外の8名の参加者は「楽しく有意義でした」「今回は土びなの絵付けが最高でした。」「参加した方とわきあいあいできて良かった」「豆まきに参画できて良かったです。今後中野のまちの魅力を知っていただくような企画をしてまいります。



トレンド通信

「そのカラーは誰を幸せにしていますか？」

日経BPヒット総合研究所 上席研究員 渡辺 和博

「地域からの商品は色使いが、いまひとつなものが多いですね」。先日、藤巻百貨店を運営する株式会社 caramoの中村亮社長と話していて、そんな指摘を受けました。藤巻百貨店は、伊勢丹のカリスマバイヤーとして知られた故・藤巻幸大氏がプロデュースしたネット通販サイトで、全国各地からセレクトした品々をストーリーとともに消費者に届けています。このビジネスを藤巻氏と一緒に立ち上げたのが中村さんです。

中村さんの言葉の真意はこうです。「木の肌をそのまま生かしたようなものは仕方がないが、それ以外の素材の雑貨や小物類は、商品企画の段階でカラーについてあるべき姿がきちんと追求されていないのではないか」。茶色やベージュ、黒やグレーといった地味で当たり障りのない色が、さしたる理由もなく安易に選ばれているという指摘です。その見方の背景には、藤巻百貨店の商品選択に関するポリシーがあります。

「藤巻さんはとても色にこだわった人でした」。中村さんによると、これだけ生活の中にモノがあふれている時代で、さらに自分たちの安くはない価格の商品を買ってもらうには、それが単に機能に優れているだけでは

ダメで、買うこと、持つことによって深い満足感や幸せを感じるようなものでないといけないということです。そのためには商品のデザイン、とりわけカラーはとても重要な要素です。いろんな地域の産品が集まる展示会で「うちが扱っている商品が出ていたらすぐ分かります。他とは色使いが違うからです」と中村さんは言います。

藤巻百貨店の通販サイトを見ると、見せ方と商品が持つストーリーの伝え方にこだわっていることがすぐ分かります。アマゾンや楽天に代表される普通のネット通販と例えば、ネットの持つ検索性を生かして、消費者がいかに低価格で買い物ができるかという機能を提供しています。そこに来店しているお店もサイトも価値は価格勝負と品ぞろえです。藤巻百貨店はそれと真逆のコンセプトで、そこにしかない品物を多少高くても納得して買ってもらい、満足してリピーターになってもらうことを主眼としています。地域発のヒット商品開発においては、価格勝負のものをつくってはいけません。地域に持続的なビジネスをもたらすことはできないからです。

中村さんと商品開発の話をする

まず「それは、誰をどんな場面で、どう幸せにしますか？」と問われます。バイヤーに相談する前にそれだけは明確にしてほしいと言います。ターゲットと利用シーンと提供する価値の設計です。それを実現する重要な要素としてカラーがあるのです。例えば、30～40代の女性消費者は「気分が上がる、高揚する、運気が上がる」といったストーリーに惹かれる人が多いです。色彩も、明るくかわい色の組み合わせが好まれる傾向があります。またインバウンド消費の中心である中国の観光客は赤やゴールドの色使いが好まれます。このようにターゲットによって、好まれる色の傾向はさまざまです。何か商品を開発したり、パッケージデザインを考えるときには、もう一度「その色使いでいいのか？」をチェックしてみたいかがでしょうか。

渡辺 和博／わたなべ・かずひろ

日経BPヒット総合研究所上席研究員。日経BP社が発行する日経トレンドは、マーケットの動きやライフスタイルの在り方などを視野に入れながら、「商品」と「サービス」の新しい潮流を取り上げ紹介する情報誌。世の中のトレンドや流行、新製品・サービスの動向など、生活に関するあらゆる情報を幅広く分析し、紹介している。

高橋進の経済ナビ

「日本のブランド戦略 —健康・長寿は世界に誇るジャパン・ブランド—」

日本総合研究所理事長 高橋 進

これまで何度となく日本のブランド戦略は議論されてきた。しかし、その議論の多くは、ブランドを生み出すというより、むしろ地方の産品やアニメなどのコンテンツをいかに世界に売り込むかというプロモーション戦略で終わっていた。確かに、日本には世界に知られていない埋もれたコンテンツがまだまだ多くあり、これを世界にPRすることは重要なことである。

しかし、既存のコンテンツをばらばらに売り込むだけではブランド戦略とはいえないのではないか。ブランド戦略とは、単に個々の商品売り込むのではなく、共通の価値観を構築し、商品に優先順位

を付けて体系的に売り込むことではないか。オリンピック・パラリンピック誘致を巡って「おもてなし」という言葉

がもてはやされたが、これは日本のイメージ（価値）を象徴するブランド戦略だったとい

う。いいのではないか。ただし「おもてなし」では抽象的すぎる。この点、最近の地域おこしの動きを見ると、単

に地元の産品をばらばらに売り込むだけでなく、個々の産品やコンテンツの関係を整理

し、分かりやすいストーリー仕立てにして売り込んでいくという動きが見られるようになって

いる。では、国全体ではどうだろうか。昨年の外国人の訪日旅

行者数は2年続けて大幅に増加し、1974万人に達した。こうしたインバウンドの増加

は、近隣国の経済力が向上する一方で、日本はデフレで物価下落が続いたことや、円安

などによって、日本が割安な国になったことの影響が大きく

い。しかし、それだけでなく、日本の持つさまざまな良さがネットや口コミなどで広がった結果でもあり、日本のブランド力が上がっていることの証でもある。しかし、日本の良

さや強みが体系的に整理され、コンテンツがつくられ、ストーリーに基づいて優先順位を持つて売り込まれるという段階には至っていない。

例えば日本の健康・長寿は世界に誇る日本のブランドである。日本の食文化や食料品はもとより、国民皆保険の下に整備された医療制度、心と体を癒してくれる温泉や娯楽の多様さ、安心・安全に対する意識やモラルの高さ、ハイブリッド技術の開発に象徴される省エネ・省資源やクリーン・エネルギーへのこだわり、さらにはいたわりに溢れ、支え合う国民性など、ハードからソフトに至るまでさまざまなコンテンツや価値が、日本

の健康・長寿を支えている。

日本のシステムから生み出された健康・長寿が、さまざまなコンテンツに形を変えて、日本の価値、魅力として世界に映っている。この日本のシステムから生み出される製品やサービスに世界は憧れている。中国を見れば、なぜ中国人が自国の食品や製品などを信用せず、日本でつくられた日本製品を欲しがるのがよく分かる。このブランド力を活用すれば、日本はまだまだ世界にモノとサービスを売り込むことができるはずだ。

その日本は世界に先駆けて高齢社会に突入しつつある。人口減少、労働力不足、経済活力低下などはマイナス材料であるが、他方で社会基盤は安定し、民度も高く、高い技術力も健在だ。健康・長寿といった日本のブランド力に磨きをかければ、日本は高齢社会を乗り切る知恵をいくらかも生み出すことができる。例えば、高齢者になっても希望に応じて働ける社会をつくる。また生活支援ロボットの助けを借り、AIを駆使するなど工夫を凝らせば、決して暗くない高齢社会をつくることのできるはずだ。また、車の自

動走行システムがあれば、高齢者になって免許を返上しても、移動手段を確保できる。高齢化を逆手にとって、日本が世界をリードする社会をつくることができれば、これこそが究極のジャパン・ブランドになるのだ。

(2月1日執筆)

高橋 進/たかはし・すすむ

1953年生まれ。一橋大学経済学部卒業後、76年住友銀行に入行。ロンドン駐在、経済調査部などを経て、90年日本総合研究所に着任。2000年から04年まで早稲田大学大学院アジア太平洋研究科客員教授、03年から近畿大学経済学部・経営学部客員教授を務める。現在、テレビのコメンテーターとしても活躍中。著書『10年後の日本を読む「先見力」のつけ方』（徳間書店）のほか、日本経済新聞、産経新聞などに多数執筆。



企業と人

299

REFALT(リファルト)

代表取締役 堀井 健 司さん

今回は、中野駅に近い三好町交差点角(旧大手生保営業所ビル)で営業されているアパレルショップ「REFALT」の堀井社長をご紹介します。

◇ ◇

平成16年に長野市でオープンしたREFALT。平成20年に中野市に移転し、国内から海外のものまで幅広くセレクトしたアパレルショップです。

『はやりすたりに関係なく、長く使えるもの。それは時をへてかけがえのないひとつになり、ずっと一緒にいてくれます』をスローガンに、メンズからレディース、そしてキッズアイテムを取り揃えています。

『TATRAS, DUVETICA, PRIT, RINEN, ORSLOW, DANTON, SAINT JAMES』などのお出かけで着用できるカジュアルなウェア



から『PATAGONIA, ARCTERYX, THE NORTH FACE, HAGLOFS, NEW BALANCE, KEEN』などのアウトドアを中心としたアクティブなウェアまで、ジャンルにとらわれない幅の広いセレクトを目指しています。

2年ほど前に売り場面積54坪の大きなテナントに移転をし、今まで以上に多くのアイテムを取り

終わりに、堀井社長さんの今後ますますのご健勝と会社のご発展をお祈り申し上げます。

◇ ◇

揃えております。一度来ていただければ、必ず気になるアイテムが見つかるはず!!

中野市西1-4-27

営業時間 12:00~19:00

水曜定休

☎0269-38-1313

HP『<http://www.refalt.com>』楽天『<http://www.rakuten.co.jp/auc-refalt/>』

なお、堀井社長さんの顔写真は掲載してごさいませんが、フェイブックで情報発信をされています。商品の紹介のほか、堀井社長ご自身も登場されていますので、ご覧いただけます。ばと思えます。

(依頼者

小林淳二)

企業と人

300

ホテル国際21(株)

ザ・ファイブシーズン中野

支配人 小林 純さん



お洒落な外観に目を引かれるファイブシーズンの支配人、小林さんにお話しをお聞きしました。平成25年7月にオープンされ、すでに3年目を迎えて中野の街にもすっかり馴染んだ様子ですが、なぜこの地での開業を決めたのかをお聞きすると、長野市内にあるホテル国際21で結婚式を挙げていただくお客様のことで、中野、飯山、山ノ内、木島平の方々の比率が多く潜在需要が見込めることと、さらに、新しい道路が開けるといいう立地条件も相まってこの場所を役員の方々が大変気に入り、念

願叶って開業の運びとなったようです。開設準備からずっと携わってきた小林さんですが、中野開業前はウェディングコディネーターとして活躍その能力を見込まれ、中野での総責任者として抜擢され、今日に至っておられます。お話しする中で、「とにかく中野を盛り上げたい。地域に貢献し



とができました。最後に中野にいられて、中野はどんな印象ですか?とお聞きすると、大変結束力が強く、地元を愛している方々が多いと感じますと笑顔でお答えいただきました。

これからの益々のご発展を祈念申し上げます。

(紹介者 宮川 浩

新 入 会 員 の ご 紹 介

平成28年2月

事業所名: hair atelier rePe (ヘアアトリエ レペ)
所 在 地: 中野市中野 (市道26号線沿(松川~松川栗和田交差点間))
代 表 者: 池田 美香
業 種: 美容業
コメント: 昨秋、オープンしました。よろしくお願いします。



事業所名: ゲストハウスかのか
所 在 地: 中野市金井
代 表 者: 高橋 秀一
業 種: 旅館業(簡易宿所)
コメント: 金井にオープンしたゲストハウスです。よろしくお願いします。



事務局日誌 平成27年1月

3 日	年末年始休業 (12/29~)
4 月	仕事始め・会頭訓示
6 水	青年部 役員会
7 木	中野市理事者との懇談会
8 金	経済新春経済講演会 中野市経済賀詞交歓会
12 火	職業訓練法人中高職業訓練協会常任理事会
13 水	広報委員会
14 木	第1回中野市バラまつり実行委員会
15 金	正副会頭会議 常設委員会 正副委員長合同会議
17 日	中町区新年会
18 月	長野市内メディア訪問 女性会役員会
19 火	(公社) 中野青年会議所 2016年度1月通常総会
20 水	信州なかの観光協会 理事者会 青年部 経済委員会
22 金	上田「ハナラボ」視察 日本政策金融公庫 定例相談会 労働保険 第3回加入促進委員会 労働保険 労保連労働災害保険取扱事務担当者会議
23 土	西町区新年祝賀会
25 月	女性会 北信州の食材を生かした料理研修会 マル経審査会 当所青年部・JC・JA中野市青年部合同会議
26 火	商工会議所業務におけるマイナンバー制度への対応についての説明会 第11回商業委員会
27 水	喜八会 新井工業団地協同組合 新年懇親会 青年部50周年全体会議
28 木	マイナンバー講習会 県内商工会議所事務局長県外研修 (～30日迄)

定 価: 1部 50円 (会員の購読料は会費に含まれています。)
 発行所: 信州中野商工会議所 長野県中野市中央1丁目7-2
 TEL 0269-22-2191 FAX 0269-26-7007
 発行人: 池田 喜芳 編集人: 宮川 浩

商 工 会 議 所 情 報 板

日本政策金融公庫の定例相談日

来月は、**3月7日(月)** 午前10時～
 (原則・毎月第1月曜日)
 場所 当所 第2会議室

中野市指定ごみ袋の販売

1. 定期配達販売

区 分	2月	3月
注文締切日	22日(月)	22日(火)
納 品 日	25日(木)	25日(金)
配 達 料	無 料	

2. 窓口販売

※納品日以降に来所いただければお渡しできます。

区 分	3月
注文締切日	7日(月)
納 品 日	10日(木)

3. お申し込み

所定の申込用紙により事務局あてFAX等で
 お申し込みください。ご不明な点がございま
 したら下記までご連絡ください。

◇問い合わせ

会員サービス課【TEL 22-2191 FAX 26-7007】

豊田出張所の開設

開 設 日 原則・毎週 月・水・金の3日間
 開設時間 午前10時から午後4時
 ご用の方は、お電話で在室をご確認ください。
 豊田出張所: 中野市豊田支所2階
 TEL/FAX 38-3044

団体割引に必要な会員番号は
宛名ラベルに記載しています

対象: PL保険プラン、業務災害補償プラン
 休業補償プラン、集団抜自動車保険